

コンテンツ動画

好感度アップ豆知識

(音声編)

音声ひとつで好感度が上下する！

- ・ 声が小さい、大きすぎる
- ・ スピードが速すぎる、遅すぎる
- ・ 話し方が暗い
- ・ テンションが高すぎる
- ・ リップノイズ（ペチャペチャいう音）
- ・ 淡々としていて頭に入ってこない
- ・ 発音があいまいで聞き取りにくい
- ・ 音質が悪い
- ・ 話しグセが気になる
- ・ 息がかかる音が耳障り
- ・ BGMがうるさい



手軽に動画が作れるようになったとはいえ、それが最後までちゃんと見てもらえるかは、また別の話です。

どんなにいい情報でも、見てもらえなければ相手には伝わりません。

コンテンツの内容はすごくいいのに、「耳障りが悪い」という理由だけで聴いてもらえなかったとしたら・・・

そんな残念なことはありませんね！

1ページ目にあげた項目だけでも、過去に見た動画、過去に聴いた音声で思い当たるものがあったのではないのでしょうか？

あなたも同じ羽目にならないように、これからコンテンツ動画を作る前に、ご自身の声を録音して、一度聴いてみてください。

ほんの少し気を付けるだけで、動画のクオリティーが格段に上がり、好感度もアップします。

あなたの動画作りの参考になれば幸いです。

あせつとらぼ＊Mizuna

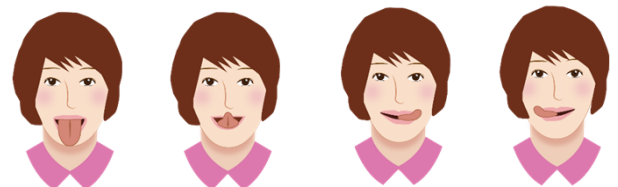
好感度アップ音声チェックポイント

活舌（カツゼツ）、リップノイズ、あいまいな発音

話す前にウォーミングアップしましょう。

- ・「あえいうえおあお」と大きく口を開けて50音発声練習
- ・舌を前に伸ばして左右に動かす

など口を動かして、唾液が出てきたら、ぺちゃぺちゃいうリップノイズも少し軽減されます。



声が小さい、話し方が暗い

あなたが一番調子がいい時間帯に録音しましょう。

夜中に録音すると、無意識に声が小さくなります。

昼間と夜で録りくらべてみるのもいいかもしれませんね。

声が大きすぎる、テンションが高すぎる

聞き取りにくいよりは良いだろうと思って、大きな声で話したら音が割れてしまう…ということもあります。

急に大きな音が鳴るのもビックリします。

録音したものを再生して、同じ音量でYouTubeなど他の動画と比べてみましょう。

スピードが速すぎる、遅すぎる

ちょうどいい速さというのは、1分間に300字とされています。

スマホのストップウォッチを利用するなどして、ペースをつかみましょう。

スピードとは別に、「間」も大切です。

ちょっと一呼吸入ると、話している内容が頭に入りやすいので、余裕をもって話しましょう。

淡々としていて頭に入っていない

上記の項目と重複しますが、棒読みのように淡々と話すと、印象に残りません。

ところどころ抑揚をつける、心を動かす言葉を使うなど、メリハリをつけるように工夫してみてください。

話しグセが気になる

「あー」や「えー」だけでなく「えーっと」「ほんとに」「まあ」など、自分ではわからない言いグセというものがあります。

これはとても気になりますから、録音して自分で聞いたり、人に聞いてもらって確認しましょう。

また、息を吸う音、咳払いなども同様に気になりますから、注意しましょう。

息がかかる音、雑音

マイクの真正面で近づいて話すと、息がかかることがあります。

「はひふへほ」や「ぱぴぷぺぽ」などを発するたびに「ボワッ」とか「ボフボフ」という雑音がして、とても耳障りです。

まずは自分の話した音声を、必ず後から聞きなおす習慣をつけましょう。

マイクの向きを工夫する、防風のカバーを付けるなどすると改善されます。

また、周りの環境音にも気を付けましょう。

音質が悪い

別の項でも書きましたが、他の人の音声と聞き比べてみましょう。

PC内臓のマイクだと、音質が悪い場合もあります。

私が使っているマイク付きWEBカメラを最後のページでご紹介します。

BGMがうるさい

BGMがうるさいと、話が頭に入ってきませんね。

BGMの音量は、これでもかというくらい小さくて大丈夫です。

録音したものを人に聞いてもらいましょう。

さいごに

このレポートは、私が自分で作った動画を後で聴いたり、日ごろ人の動画や音声を視聴していて気づいたことをまとめたものです。

私は、話し方の専門家ではありませんので、あくまで、私が日々気を付けていること、工夫していることについてご紹介しているだけなのですが、これだけでも、かなり音声のクォリティーは上がります。

恥ずかしながら、**あせつとらぼ**のコンテンツサイトの動画にも、他の動画よりも音が大きくなってしまったもの、説明に集中しすぎて、声が小さくなったり、暗い話し方になっているものもあります。

(追々撮りなおして差し替えたいと思います)

いいものを作る一番のコツは、自分で視聴者目線で視聴することだと思います。

始めはダメダメでも、だんだん良くなってきますから、楽しんで続けてみてください。

おまけ

私が使っているWEBカメラをご紹介します。
クリックするとAmazonのページが開きます。

Logicool ウェブカム C270n



PCの画面に引っ掛けて使うタイプです。
でも、今度これを購入したいと思っています。

Logicool ウェブカム c920r

調整可能卓上アームカメラスタンド

